

スポーツ活動調書の記入について

島根大学教育学部

スポーツ活動調書は、志願者の運動特技について、下記の事項を必ず確認し、責任をもって作成してください。

【作成における注意事項】

- 1 スポーツ活動調書の「特技とする種目の大会等における成績、記録（都道府県大会ベスト4以上）」の欄に記載された成績、記録の証明として、次の表に記載されている該当資料を必ず添付してください。
なお、「特技とする種目の大会等における成績、記録（都道府県大会ベスト4以上）」の欄は、高等学校入学後又は中等教育学校後期課程以降、もしくはそれに相当する期間に出場した都道府県大会ベスト4以上の結果について、次の(1)～(4)のような記入例を参考にして記入してください。但し、ここでの都道府県大会とは全国大会につながる位置付けのものとしします。

(例)

- (1) 予選、準決勝、決勝の順位及び記録
- (2) 団体及び個人の順位
- (3) ベスト32、ベスト16、ベスト4等
- (4) 団体及び個人（単・複）の順位…団体ベスト32、個人単ベスト4、個人複ベスト16等

(注) 選考日以降に行われる大会に出場権を得ている場合についても記入してください。

2020年に新型コロナウイルス感染症の影響により、全国大会への出場権を獲得しながらも大会が開催されなかった場合、及び、全国大会への出場を辞退した場合については、出場したものとして扱います。

チェック欄	必要事項
	① <個人戦や個人種目の場合> <u>大会に本人が出場し、プレーしたことを証明できるもの。</u> (参考) プログラム、スコアブック等
	② <団体戦や団体種目の場合> 団体戦のメンバーであることが確認できる資料及び本人がプレーしたことを証明できる資料 (参考) プログラム、スコアブック等
	③ <u>大会の成績について、証明できるもの。</u> なお、ベスト〇〇と記入の場合は、その成績が確認できるトーナメント表を添付してください。 (参考) 賞状、新聞、雑誌等
	④ 2020年に新型コロナウイルス感染症の影響により、 全国大会への出場権を獲得しながらも大会が開催されなかった場合、及び、 全国大会への出場を辞退した場合について、それぞれ証明できるもの。 ※該当者のみ提出してください。

※①又は②および③の書類は必ず添付してください。なお④の書類は該当者のみ提出してください。

※資料の余白に「スポーツ活動調書」に記載の通し番号を記入し、該当部分にマーカーを引いてください。

※資料の大きさがA4版より小さい場合は、A4版台紙に貼付してください。

※上記資料は返却しませんので、すべてコピーとしてください。

※証明できる資料が手元にない場合は、島根大学教育学部入試担当（0852-32-6035）に必ず問い合わせてください。

証明資料がない場合や書類に不備が生じている場合は、評価の対象外とする場合がありますので注意してください。

- 2 スポーツ活動調書の※欄には記入をしないでください。

- 3 「出願要件」の欄は、出身学校、もしくは高等学校卒業程度認定試験合格日を記入してください。出身学校を記入の際には、国立・公立・私立のいずれかを○で囲んでください。さらに、卒業、又は卒業見込みのいずれかを○で囲み、年月を記入してください。

- 4 「特技とする種目名及び経験年数」の欄は、例えば、陸上競技（走幅跳）、バレーボール（セッター）、剣道（2段）などのように具体的に記入し、経験年数については、学校及びその他のスポーツクラブにおいて当該種目を始めてからの年数を記入してください。

- 5 「備考」の欄は、部活動等における役割（主将等）や表彰について、該当するものがあれば記述してください。